

# 編集後記

昨年の夏、会津地方に伝わる昔話を語る方たちを訪ねました。

福島県では一昨年の夏に「うつくしま未来博」という万博が行われ、「からくり民話茶屋」という芽茸きのパビリオンで、福島各地に伝わる民話が語られました。この企画のために、各地で語り部スクールが開かれ県民の中から語り部が養成されました。

私たちが訪ねた南会津の大内宿では、芽茸きの民宿の囲炉裏に火をおこして、近所の老人会の語り部スクールの出身者の方が集まって下さり、「嫁の尻」「茶売り金三郎」などの南会津に「ざっと昔（ずっと昔）

から伝わる昔話を聞くことができました。

その後、その人たちが昔話を聞いた子どもの頃のこと話題になりました。秋冬毎晩毎晩、囲炉裏端で二人一組になって、たばこの葉を広げる仕事を手伝っているときに、子どもが眠くならないように、大人が代わる代わるしてくれた昔話を聞いて育ったというSさん。頭のシラミを取ってもらいながら、母親のひざで昔話を聞いたというTさん。そこでは、手を使うリズムにのって、昔話で自分のことばで語られていることに気づきました。

私はいままで、語りは上手な語り部からもっぱら聞くもの、と思っていました。今回、語りは語る者と聞く者が、リズムや一体感を共にする体験なのだと思います。(A)

## 幼児の教育

第一〇二巻 第二号

(二〇〇三年二月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十五年二月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8600 東京都文京区大塚二二一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五二二一

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一一四一九

☎〇三―五三九五―六六一三(営業)

☎〇三―五三九五―五六六〇四(編集)

振替 〇〇―一九〇―二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所「フレーベル館」をお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。